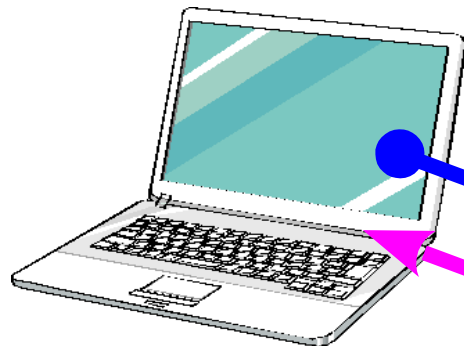


パソコンの基礎知識 ファイル管理と文書互換

◎アプリケーションのバージョン違いによる
バイナリファイルの互換性問題

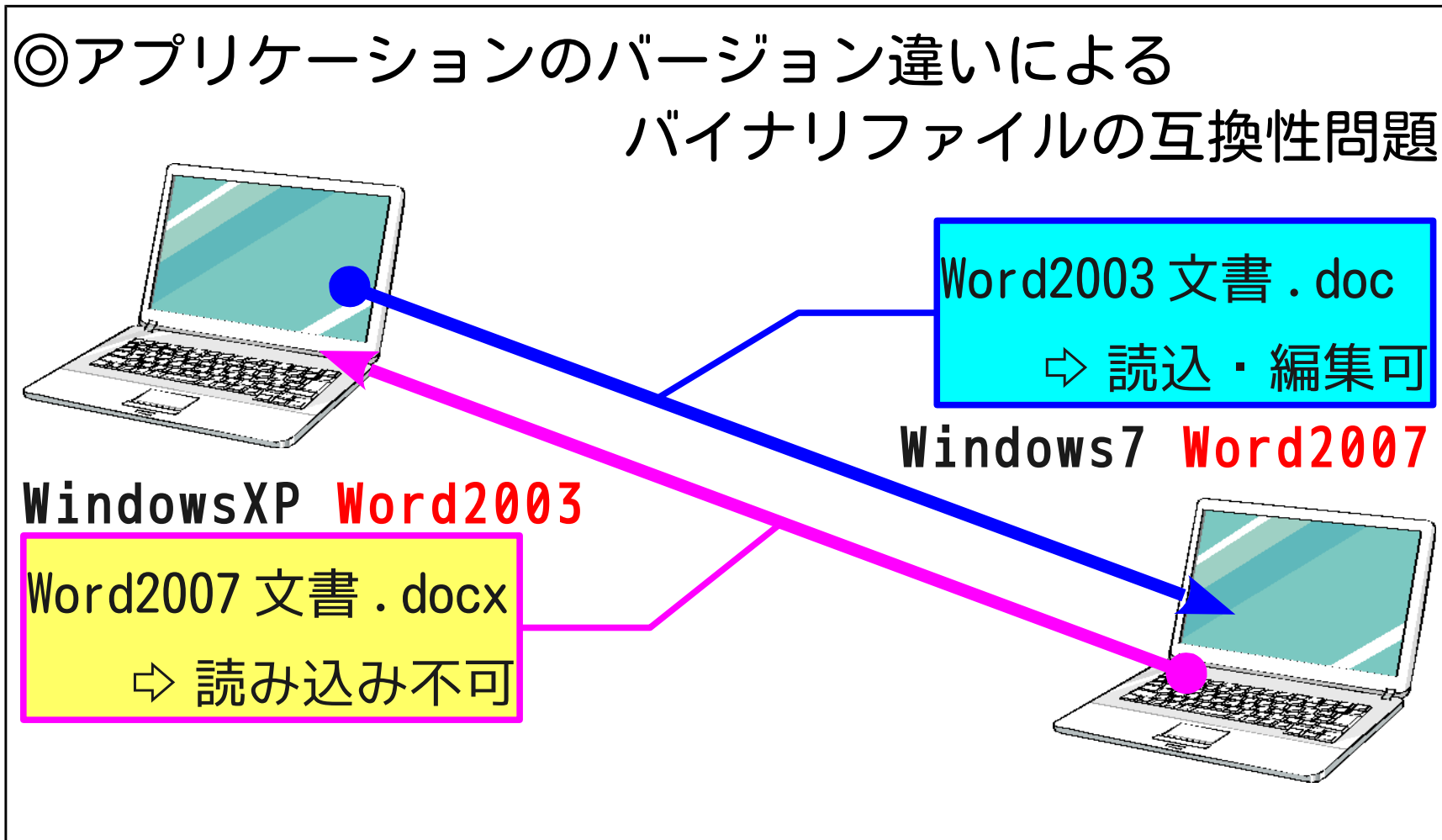
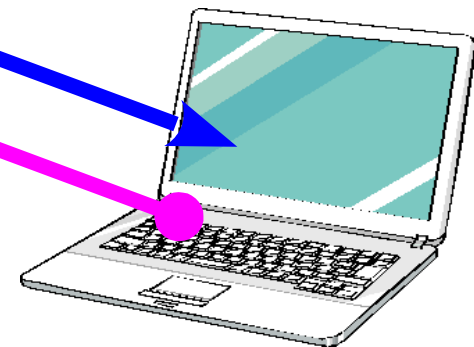


WindowsXP Word2003

Word2007 文書 .docx
⇒ 読み込み不可

Word2003 文書 .doc
⇒ 読込・編集可

Windows7 Word2007



MS-Windows の歴史

- Windows95
 - 1995 年秋
- Windows98
 - 1998 年
- Windows98SE
 - 1999 年
- WindowsME
 - 2000 年
- Windows2000
 - 2000 年～2010 年 7 月
- WindowsXP
 - 2001 年～2014 年 4 月
- WindowsVista
 - 2006 年～2012 年 4 月（2017 年 4 月）
- Windows7
 - 2009 年～2015 年 1 月（2020 年 1 月）
- Windows8
 - 2012 年～2018 年 1 月（2023 年 1 月）

MS-Office の歴史

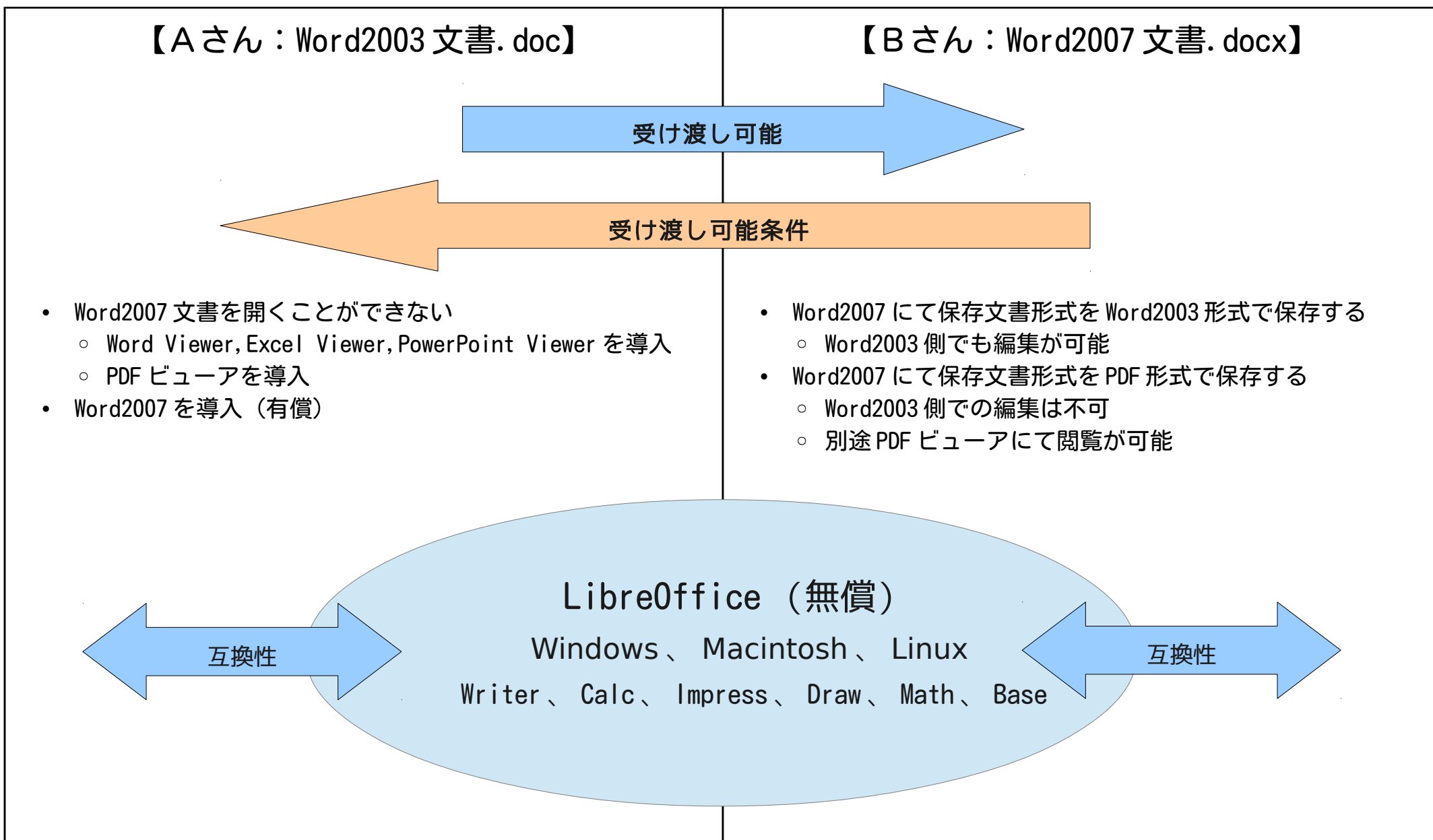
- MS-Office95
 - Windows95 と同時発売（1995 年）
- MS-Office97
 - 1996 年～2002 年 2 月
- MS-Office2000
 - 1999 年～2009 年 7 月
- MS-OfficeXP(2002)
 - 2001 年～2011 年 7 月
- MS-Office2003
 - 2003 年～2014 年 4 月
- MS-Office2007 (UI のリボン化/OpenDocument/PDF)
 - 2007 年～2017 年 4 月
- MS-Office2010
 - 2010 年 6 月～2020 年 10 月
- MS-Office2013 (Windows8 対応)
 - 2013 年 2 月～

OS の種類

- Windows
- Mac OS X (UNIX系)
 - iOS (iPhone/iPad)
- Android (Linux系) ⇨スマホ・タブレット
 - Android-x86
- Linux
 - Debian
(1993年8月～：イアン・マードック)
 - Ubuntu
 - openSUSE
 - Vine Linux
 - Fedora
 - KNOPPIX
 - Turbolinux
 - CentOS
 - Red Hat

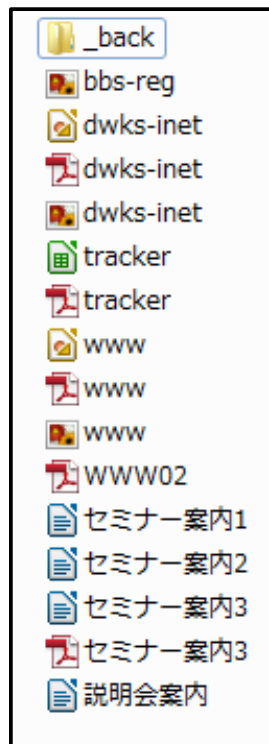
オープンソース (マルチプラットフォーム)

- LibreOffice (<http://ja.libreoffice.org/>)
 - オープンソースのオフィススイートです。
Windows、Macintosh、Linux を始めとする多くのプラットフォームで動作。豊富な機能を備えた6つのアプリケーション：
Writer、Calc、Impress、Draw、Math、Base。
- ブラウザ
 - Internet Explorer (Trident) ⇨Windowsのみ
 - Chrome / Safari (WebKit) ⇨Windows、Mac、Linux
 - Firefox (Mozilla Gecko) ⇨Windows、Mac、Linux
 - Opera (Presto→WebKit) ⇨Windows、Mac、Linux
- エディタ (HTML)
 - Bluefish (http://sourceforge.jp/projects/sfnet_bluefish/)
- FTP (ファイル転送)
 - FileZilla (<http://sourceforge.jp/projects/filezilla/>)
- GIMP (画像処理：ペイント系)
- Inkscape (画像処理：ドロー系)

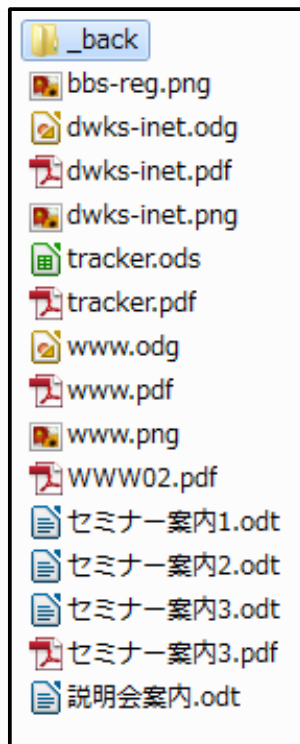


【拡張子】の表示と非表示

拡張子が非表示(デフォルト)▼

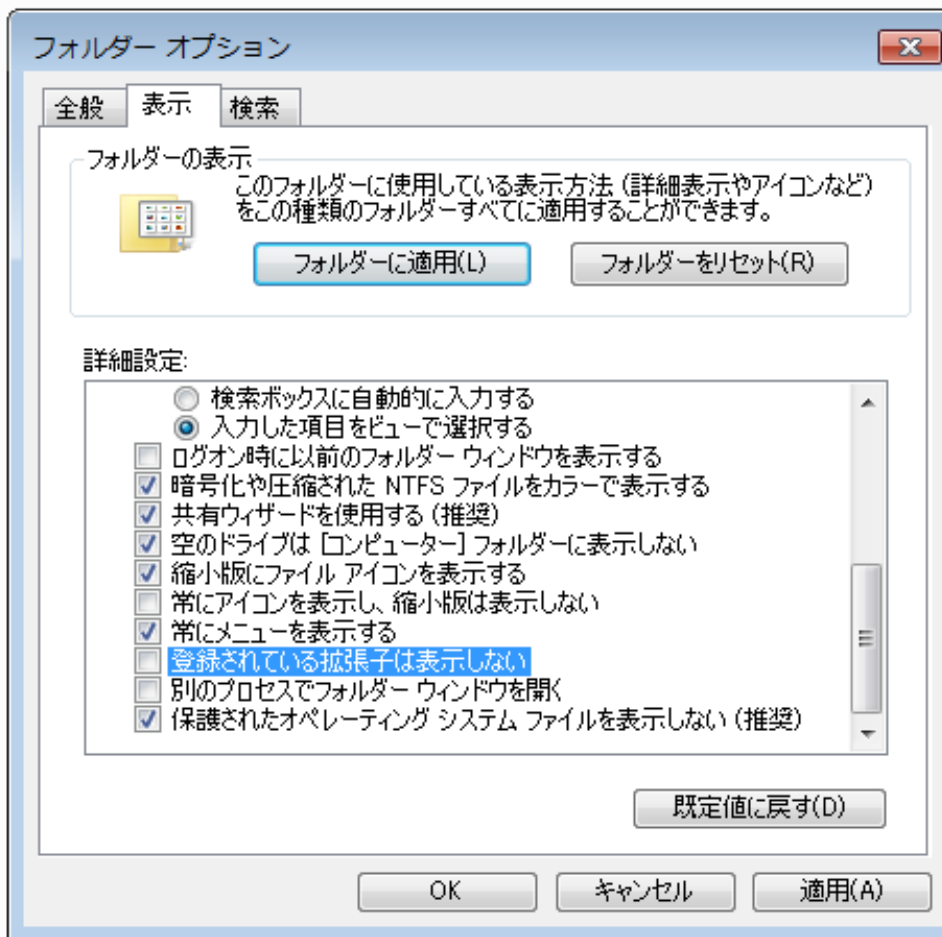


▼拡張子を表示



同じフォルダの中で
同じファイル名を同居させることはできない。

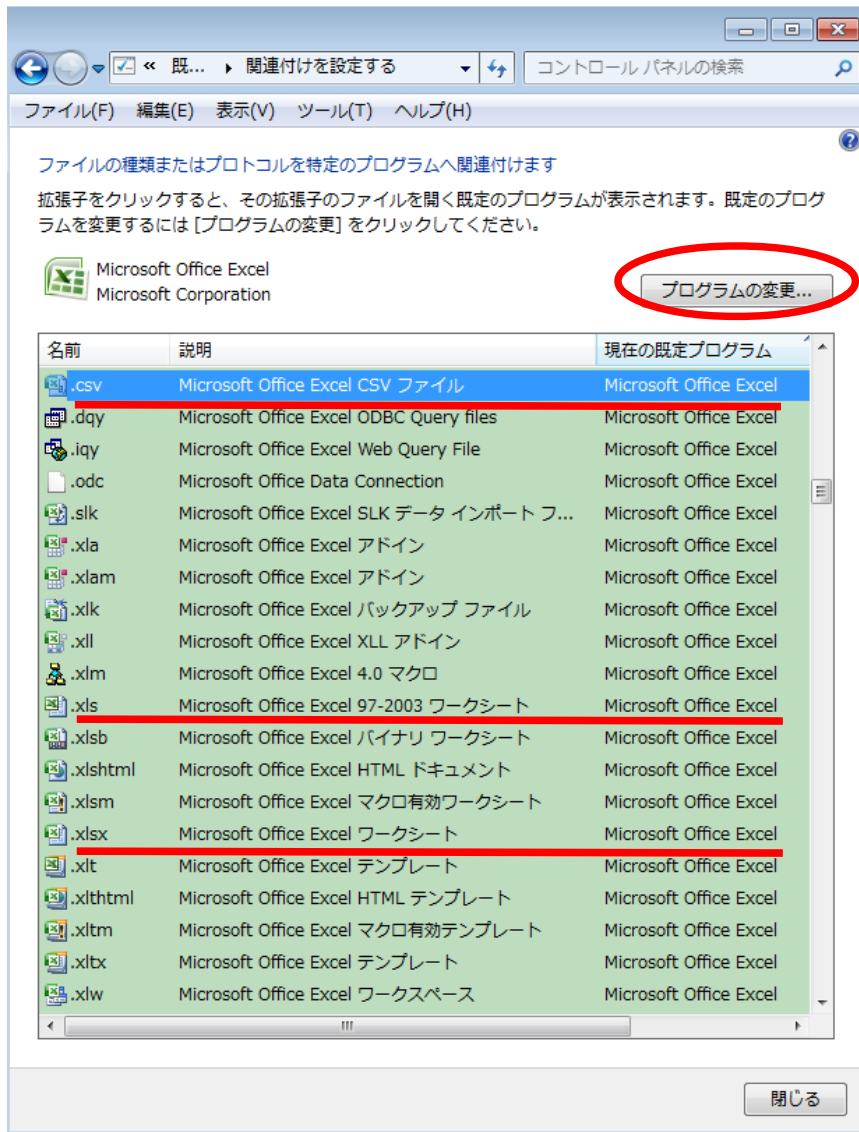
▼「フォルダオプション」の「表示」タブで、[登録されている拡張子は表示しない]のチェックを外す



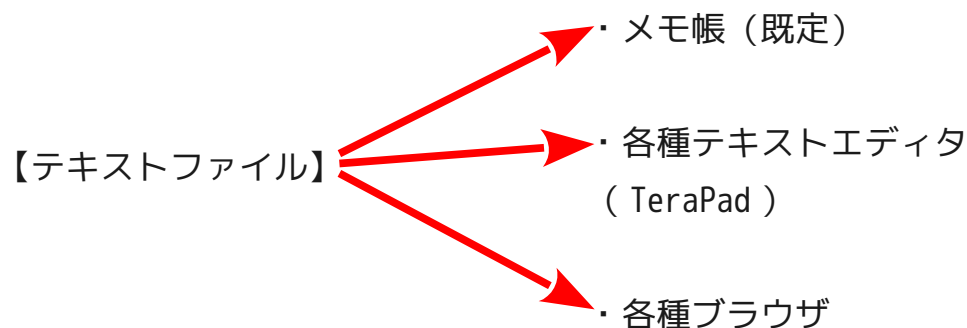
- ※「フォルダオプション」 = コントロールパネル▶デスクトップのカスタマイズ▶フォルダオプション
- = コントロールパネル▶すべてのコントロールパネル項目▶フォルダオプション
- = メニューバー▶ツール▶フォルダオプション

【拡張子】とアプリケーションプログラムとの関連付け

▼ コントロールパネル▶プログラム▶既定のプログラム▶関連付けを設定する（ファイルの種類またはプロトコルへの関連付け）

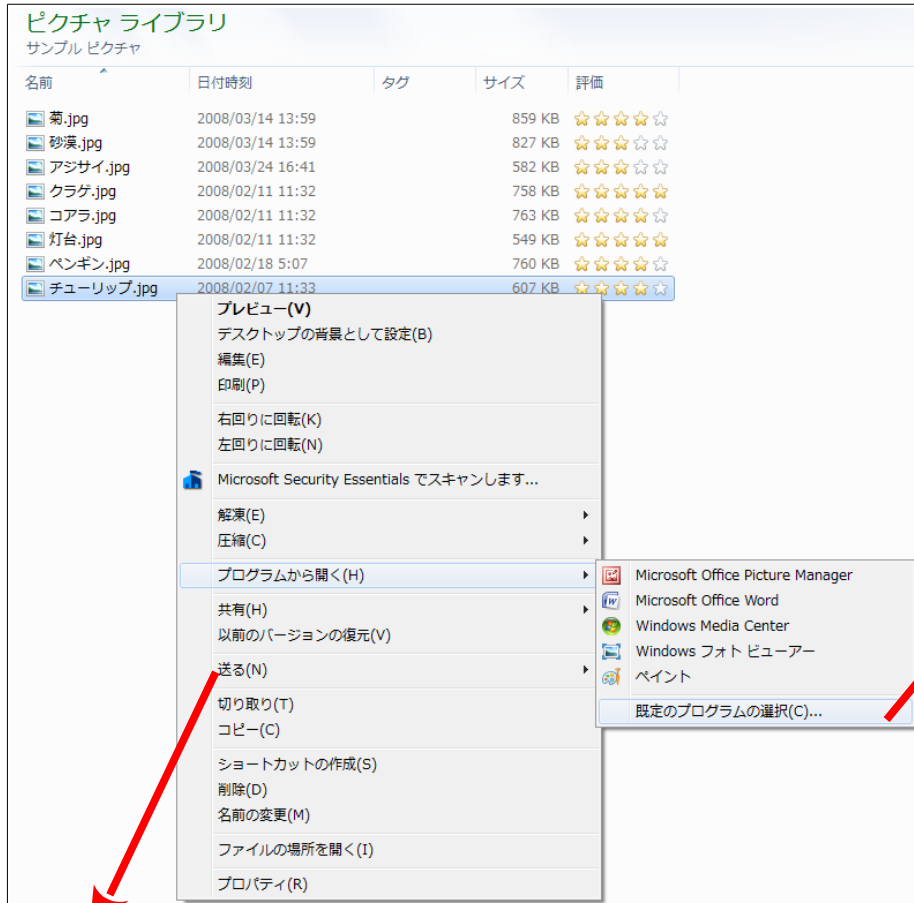


■ 【テキスト】 ファイル	■ 【バイナリ】 ファイル
<ul style="list-style-type: none"> ・ *.txt ・ *.htm , *.html ・ *.css ・ *.csv 	<ul style="list-style-type: none"> ・ *.doc , *.docx ・ *.xls , *.xlsx ・ *.pps , *.ppsx ・ *.gif , *.jpg , *.png
-----	-----
文字情報だけのファイル (テキストエディタ)	アプリケーション固有の データ形式に依存する

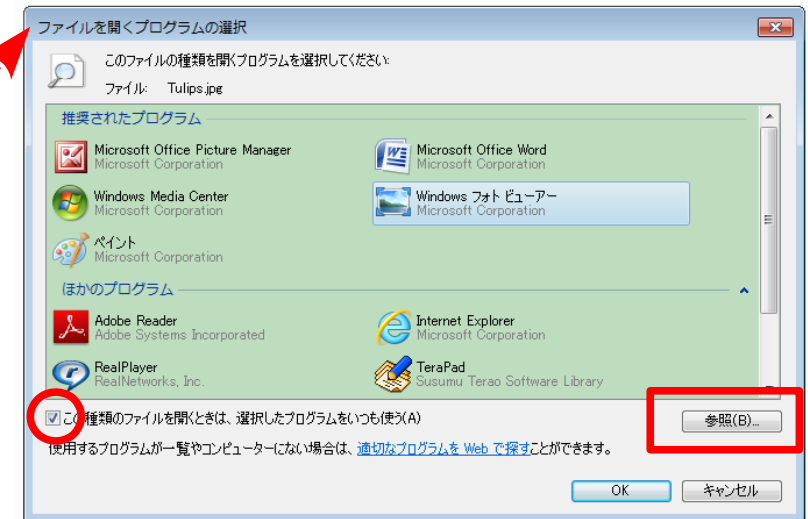


※年賀状ソフト（住所録）の互換性は？ ▶CSV形式へエクスポート（出力保存）

【既定のプログラムの選択】



- 当該ファイルを右クリック
 - ⇒ 「プログラムから開く」を選択
 - ⇒ 「既定のプログラムの選択」をクリック



※ 任意のアプリケーションをインストールすると、インストールの過程で、一部の拡張子とアプリケーションの関連付けが自動的に変更される場合がある。

【 SendTo 】 フォルダの活用（「フォルダオプション」の「表示」タブで、[隠しファイル、隠しフォルダ、および隠しドライブを表示する] にチェックを入れる）

⇒ C:\User\user\AppData\Roaming\Microsoft\Windows\SendTo

⇩（アプリケーションの使い分け）

任意の「アプリケーション実行ファイル」へのショートカットを保管する

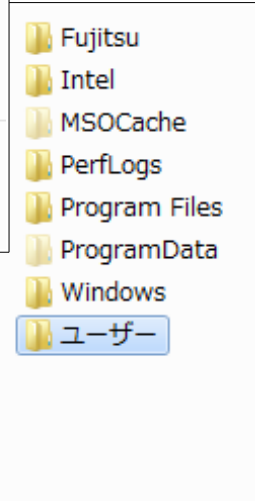
【ファイル管理】[ドライブ][フォルダ][ファイル]

▼【コンピュータ】を開いた内容（各種ドライブが表示される）

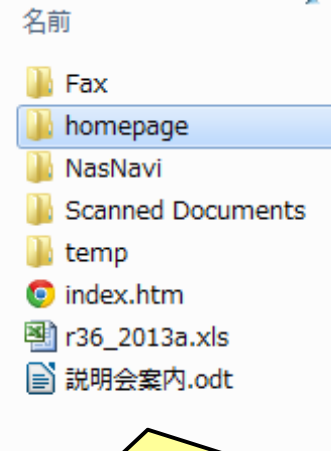


▼【ローカルディスク (C:)】を開いた内容

（各種フォルダが表示される）



▼【C:\User\user\Documents】を開いた内容



▶ ライブラリ
▶ ドキュメント

【ドライブ】

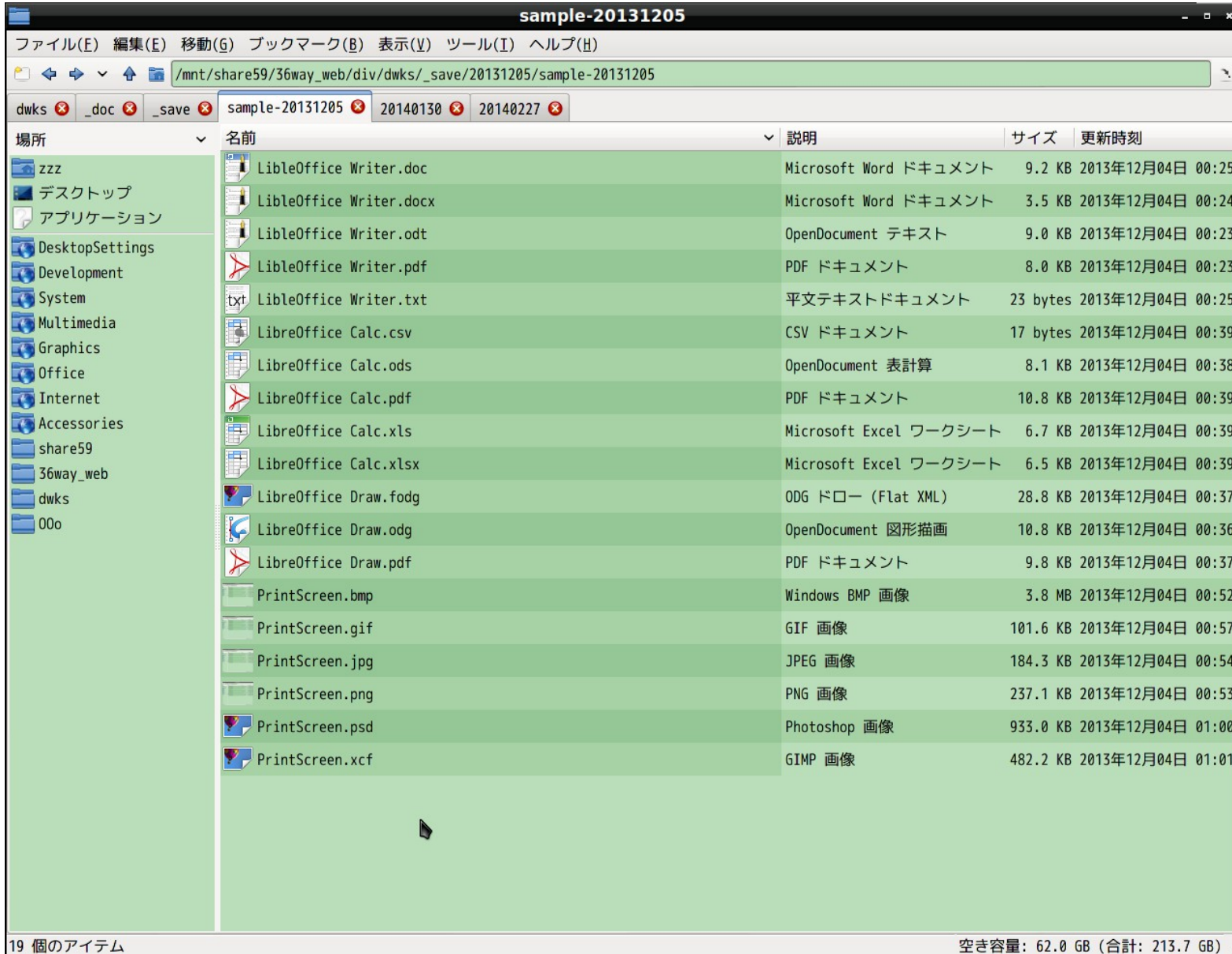
- ・ハードディスクドライブ（C:）
- ・CD / DVDドライブ
- ・USBドライブ
- ・ネットワークドライブ

【フォルダ】…フォルダの中にフォルダを作る階層構造

- ・ Program Files
- ・ Windows
- ・ ユーザ

このフォルダの中に
製作ファイルを保管していく

▼ 【sample-20131205】 拡張子に対応するアプリケーションを確認する実習。（画面は、Debian Gnu Linux）



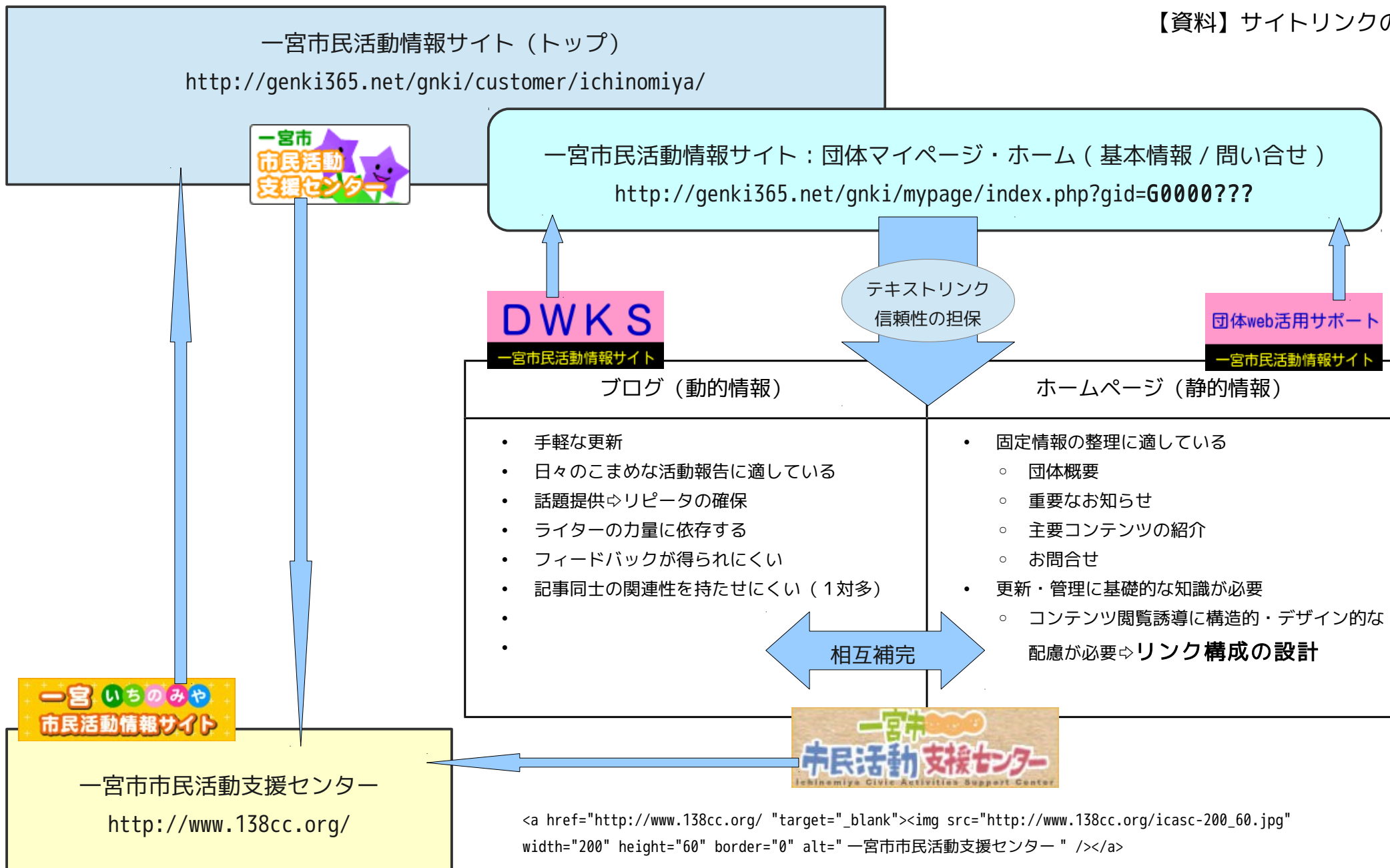
まとめ

- 文書を提供する際には、相手の再生環境を考慮(確認)して適切なファイル形式を選択する配慮が望ましい
- 文書を提供する対象が不特定多数となる場合は、できる限り汎用性の高いファイル形式の選択を考慮することが望ましい
- メールに添付する場合は、個々のメールサーバの仕様により扱えるファイルサイズが制限されている場合があるので注意が必要（1 MB 程度が目安）
- 受け取り側は、提供ファイルのファイル形式を吟味した上で、当該ファイルの再生・編集に適したアプリケーションを準備する
- 特定のOS、特定のアプリケーションに依存したファイル形式の利用の見直しが必要
- 回覧文書の回収課題

★伝えたいことを正確に伝えるために★

- 「今日」「昨日」「明日」⇒【**×**】NG
 - 2013年12月5日（木）⇐具体的な日時を表記を心がける
 - 読み手はその記事をいつ読むかは読み手の都合による
- 「保育園で～」「会議室で～」「公民館で～」⇒【**×**】NG
 - 会場の正式名称を表記するよう心がける
 - 読み手はこの地域に詳しい人ばかりとは限らない
- 「やります」より「やりました」の報告レポート記事を充実させる
 - 「やりました」のひとつひとつを具体的に短文で表記する
 - 「やりました」をイラストや写真で補足する
- 「見えない読み手」に想像力を働かせて配慮する
 - 「見えない読み手」は、通行人？
 - 誰に伝えたいのか？

【資料】サイトリンクの図



【団体間交流@DWKS】

個別な課題の持ち寄り = 【掲示板】の日常的活用

⇒ <http://div.36way.net/bbs/brd.cgi?id=dwks>

▲誰でも閲覧可：情報のオープン化▲

(投稿は、メンバー登録) ⇒ <http://div.36way.net/bbs/brd.cgi?cmd=mbn;id=dwks>

メンバー登録
ここからメンバー登録を行います。たった2ステップで登録できるのでぜひどうぞ。

・ステップ1
掲示板で使用する「名前」、「パスワード」とあなたのメールアドレスを記入して送信ボタンを押してください。しばらくすると記入したメールアドレスに確認のメールが届きます。

名前 (ニックネーム) ※半角英数
パスワード ※半角英数
メールアドレス
メールアドレス (確認)

・ステップ2
確認メールに記載してある「確認コード」を記入して送信ボタンを押してください。

確認コード

課題の持ち寄り

※ アイデアの検討 ⇨ 他分野からの意見交換

※ 対策案の情報蓄積 ⇨ 情報のオープン化と共有



【新芽を産む】